



International Institute of Multi-cultural  
Studies

特定非営利活動法人

国際比較文化研究所

Newsletter

Vol. 9 No. 1 2008年 9月

## 鷺の宮卓話

所長 太田敬雄

多くの NPO 法人の中でも専任スタッフも居ない小さな国際比較文化研究所が設立以来丸八年過ぎてなお細々とではあれ設立の理念を曲げることなく活動を続けている。幸せなことだと思う。

五月末に総会を終え、改めて一年間の活動を財政面から見直してみた。約 200 名程度の会員を擁する研究所では昨年度の一年間の会費収入は 31 万円程度だった。ところがその間に与えられた善意の寄付は約 74 万円にのぼっている。これだけ豊かに寄付で支えられている NPO はそんなに多くは無いだろう。

今盛んに言われていることに NPO と行政の協働がある。先日も群馬県の NPO 協議会総会の後、協働に関するパネルディスカッションがあった。「協働」と言うと聞こえは良いが内実は NPO が行政の下請けになりつつあるように私には聞こえた。一般には公的機関から助成を受けられることは、単にその団体の財政を支える役に立つだけでなく、その団体が公的機関から「高い評価」を受けていると考えられる。しかし、その助成を受けるためには「公」の求める形に活動を合わせなくてはならないし、大体助成を申請するだけでも大きなエネルギーを必要とする。

現在の国際比較文化研究所のようにすべての活動をボランティアで行い、給与を受けている者が一人も居ないところでは、受けられるか否かもわからない助成申請のために注ぐエネルギーはむしろ活動そのものに注ぎたいと思う。研究所の活動に賛同する方々からの善意の寄付によって、この研究所が理想とする活動が可能にされている。

今年一月のインドネシアの学生招聘事業は、その思いを確信に変えてくれた。大勢の善意の寄付によって二人のインドネシアの若者を日本に招聘し十日間の日本体験をしてもらうことができた。彼女たちは今インドネシアに帰って日本語教師として活躍している。彼女たちが教えているのは単なる言語ではない。日本の多くの人々の善意を伝え、日本を愛する気持ちを伝えてくれている。今年もまたこの貴重な招聘事業を継続していきたい。この企画に協力あるいは寄付して下さる皆様にとっても大きな喜びと経験なるよう発展させていきたいと願っている。

## 総会報告

今年の総会は皆様にご案内させていただいたように、5月31日に前橋の群馬県庁昭和庁舎で実施。大きな議題としては副理事長を設立当初から引き受けていただいていた栗原優氏退任を受けて副理事長に伊藤成氏、理事に森泉寿義雄氏を選任した。また定款の理事総数を1名増加した。群馬県の認証を受けた後に関千景氏に就任していただくことを議決した。

## 2007年度事業報告

今年度「会報」発行が一回しか出来なかった。またコピー機のリースなど榛名山麓みどりの大学から引き継いだ負の資産は昨年度でほぼクリアする事ができた。他方、「多文化交流」事業は順調に開催することが出来たことは喜びである。また安中市社会教育団体として承認されたことは活動にとって大きな後押しとなった

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	受益対象者の範囲及び人数
総会	総会 決算・予算・時事業計画等	07年6月 3日	昭和庁舎	
研究会	懇談会「バイラさんを迎えて」 モンゴルについて学ぶ 1	3月13日	安中東横 野公民館	20名
研究会	懇談会「バイラさんを迎えて」 モンゴルについて学ぶ 2	3月14日	前橋市民 活動支援 センター	14名
交流活動	「多文化交流 in マラン (インドネシア) 2007」	9月4日 ～12日	インドネ シア、マ ラン	50名 (日本人 20 名、インドネシア 人 30名)
交流活動	「多文化交流 in 台湾 2008」	08年2月 21日～ 27日	台北市・ 台南市	60名 (日本人 20 名、台湾人 40名)
交流活動	インドネシア人学生招聘事業	1月4日 ～16日	安中・草 津・東京	50名 (招聘 2名 Staff 16名 寄付 35名)
留学支援	留学の相談と支援活動	随時	事務所	2名
その他	哲学堂 黄昏のコンサート	5月19日	哲学堂	30名
学会支援	日本比較文化学会活動支援	随時	事務所	学会員 400名
ニューズ レター	Vol.8 No.1	5月		300名
	Vol.8 No.2	11月		
	安中支部ニューズレター	3月		30名

○収入の部	2007年度決算	2008年度予算
1、財産運用収入 利息収入	48	20
2、会費収入 正会員費	312,000	300,000
団体会員費	10,000	10,000
3、事業収入		
研究会・講演会	0	0
国際理解教育指導者養成	0	0
留学支援	130,000	80,000
海外研修	0	0
学会活動支援	0	0
言語・文化教育	75,000	0
多文化交流	4,731,373	1,600,000
4、寄付収入		
多文化交流事業寄付	474,952	400,000
一般寄付	262,922	250,000
当期収入合計	5,996,295	2640020
○支出の部		
1、研究事業費	0	0
2、研究会・講演会	0	20,000
3、国際理解教育指導者養成	0	0
4、留学支援	490	30,000
5、海外研修	0	0
6、学会支援活動	138,251	100,000
7、言語・文化教育	144,912	0
8、多文化交流	5,171,867	1,900,000
9、特定事業	0	0
10、管理費		
報償費	10,000	20,000
賃借料	162,253	15,000
事務費	131,202	130,000
通信費	215,690	250,000
理事会費	0	0
広告宣伝費	10,000	0
交際費	20,000	20,000
旅費	58,700	55,000
負担金	10,000	10,000
手数料	1,785	2,000
12、予備費		50,000
当期支出合計	6,075,150	2602000
当期収支差額	-78,855	38020
前期繰越収支差額	452,419	373,564
次期繰越収支差額	373,564	411584

注) 紙面の都合により 0 円の項目は一部削除。

## インドネシア学生招聘事業報告

多額の寄付に支えられて、9月の「多文化交流 in マラン2007」で活躍したイチャさん、ウィラスティさんの二人を2008年1月に招聘することができました。

以下は参加者の一人、イチャさんがMixiに友人向けにインターネットカフェで4時間かけて書き上げた日記の一部です。出来るだけ原文に忠実に掲載します。研究所への感謝のメールも受けていますが、こちらの方が生き生きとプログラム内容を伝えています。名前がニックネームで書かれていて少々読みづらいかと思いますがご容赦ください。

なお、今年の8月から9月にかけて実施した「多文化交流 in マラン2008」ではイチャさんとウィラスティさんが共にマラン側の受け入れスタッフとして縦横無尽の活躍をしてくれました。

今年度もまた一人でも二人でもマランから招聘したいと思います。皆様のご協力をよろしくお願いします。

1月5日

09.20 成田空港に到着。ランディングした時、感動していた私たちは急に飛行機で泣いてた。10時ぐらい、荷物をとりたいときに、ラスティちゃんの荷物が、なくなった。困った！！

すぐに空港の係員に連絡して、手伝ってもらった。きつと外で太田先生が心配で待ってるはずだ。終わったら、すぐに出て行って、太田先生の笑顔を見て、安心。その後バスに乗って、3時間ぐらい、群馬へ行く。外に出ると、寒かった。でも、そのときの気持ちは、全然表現できなかった。バスでおなかすいたから、太田先生が買ってくれたサンドイッチとたこ焼きを食べ、おいしかった。マンガでよく読んでいた、有名なたこ焼きを食べた！よかった。

高崎に着いた。先生の車で、高崎市役所へ行った。信号がすっごく多かったです。驚いた。4時ごろ長谷川さんの青柳旅館に着きました。ステキな旅館だ。日本っぽくて、きれいだった。長谷川さんと奥さんに会って、すごく優しいひとだ。この旅館で、3日間ぐらい、ホームステイした。疲れたから、お風呂に入って、面白かった。でもやっぱり一番カルチャーショックはトイレだった。全然違うからね。

1月6日

今日は「多文化交流 IN マラン 2007」の(日本側からの参加)メンバーが来てくれた。11人で、最初はKEYAKIWALKというデパートへ行った。プリクラをやった。インドネシアと違って日本のプリクラはかわいい。その後、だるま市へ行った。駐車場をけっこう難しく探したけど、やっと見つかったときには、1000円も払わなきゃいけない。高い！！でも祭りは、すごく面白かった。

その後、青柳旅館で、他文化交流 IN マラン 2007 の同窓会をやった。マコ先生も来てくれた、桜ちゃんを連れて。かわいいな、桜ちゃんは。ゆうこりんが来て、一緒に泊まった。太田先生も、さつきちゃんもあつとも泊まった。楽しかった。

1月7日

朝、私たちは、群馬の県庁へ行き、すばらしかった。県庁はすっごいきれいだった。32階からの景色はきれいだった。その後昼ごはんを食べて、本屋と100円ショップへ行った。面白かった。本屋で、やぎちが来て、一緒にボーリングをした。最初はけっこう緊張だった、初めてやるから。でも、いいチームがいるから、安心。私、やぎち、さつきちゃん VS 太田先生、ゆうこりん、ウィラスティ。たのしかった。またやりたいな。7時から研究所の懇談会で話した。緊張だったけど、面白かった。

1月8日

今日、長谷川さんとお母さんと別れ会。悲しかった。またあえるかな？

ジャニ、ゆうこりん、えーちゃん、おみさんと一緒に、ある神社へ行った。そこで、仏教の神様の彫像もたくさんあって、始めてみた。

私、ジャニとラスティは昼ごはんを探しに行った。私たちはラーメン屋へ行き、注文した。豚肉なしはできるって。ジャニが注文したラーメンができた、急にもっとえらい人が来て、ラーメンのスープにも豚が入っているといった。残念食べたいのに。でもびっくりしたのは、ジャニができたラーメンも、キャンセルしたことだ。全然払わなくてもいい、それで、店の人たちも「もうし分けごさいません」って言った、インドネシアなら絶対払わなければならない、絶対「ごめん」だけでも、言いませんから。日本のレストランはサービスがいいね。すごい。その後、やっと牛丼を食べた、おいしかった。

そして、公園へ行って、散歩。3人のデートだった。公園から、また神社へ行きました。途中で、もちの店に止まって、もちを食べた。すごいステキな所だった。もちもすごくおいしかった。くずもちは1番好き。そこから安中へ行き、安中で私たちは太田先生のお宅へ行って、そこでいの、よしえとやぎちはもうまっていた。その晩、インドネシアと日本の料理を食べた。ラスティちゃんは SOTO と TAH UTELOR を作って、いのとよしえは、たこ焼きとおでんを作った。私、見るだけで、食べるだけでした。おいしかった。その時は夜遅くまで、話し合った。この夜は始めてコタツを体験して、面白かった。

1月9日

11時ぐらい、皆と安中の市役所へ市長さんに会いに行った。緊張だった、なかなか話せなかった。でも、市長はやさしい人だった。

2時ごろ、ちかげさんと着物の先生が来てくれて、私とラスティちゃんを着物を着させた。着物はすごくきれいだった。着られて良かった、嬉しかった。太田先生に見せたときに「きれい」とほめられて、嬉しかった、自分のお父さんと同じように、ほめられたら、同じ嬉しさ。

その後、4時ごろ、お母さんと皆は晩ご飯を準備しているうちに、私、ラスティちゃん、ゆうこりと来たばかりのさつきちゃんがコタツでねてしまった。起きたら、いっぱいの人がいて、驚いた、恥ずかしかった。晩ご飯の準備を手伝わずに寝てしまった。

かわいいはるなちゃんにも会った。彼女は太田先生の学生のお子さんだった。今晚、また夜遅くまで起きた、お母さんと皆と遊んで、楽しかった。

1月10日

今日また別れ会があった、今回はれいこお母さんと。悲しかった。お母さんは、すごい優しい、きれいだし、私たちにたいしていいお母さんだ。

別れた後、私たちは高崎駅へ行った。高崎駅は、すばらしかった。初めて駅に入ったから、びっくりした。きれいだった。電車に乗って、草津へ行った。電車からバスに乗り換え、草津に到着した。バスから、ずっと雪が見えたから、バスに降りると、雪をさわりたい。冷たい。でも、楽しかった。初めて雪を見たから。インドネシアでは、雪は降らないから、面白かった。大経験になった。その後旅館へ行き、すぐに出て温泉へ行く。最初の温泉は真っ暗で、水が熱かった、でも良かったのは、誰もいない。初めて温泉に入ったから、すごく恥ずかしかった。はだかとは、子供のころから、初めてだから、とっても恥ずかしかった。でもせっかく日本にいるから、やってみました。温泉は気持ちいいね。温泉から出て、また寒さを感じたから、何とか体調が悪くなってきた。皆が旅館へ、戻りたいけど、私はあきらめなくなかったちょっと休んで、ゆっくり歩きながら自分の体調を直すように、頑張った。2番目の温泉には人が多かった、でも勇気を持って、入った。その後、一緒にマッサージをして、ゆうこちゃん、あつとのりぴに合って、お好み焼きを食べ、おいしかった。食べているところに太田先生も来てくれた、一緒に食べた。今日もまた夜まで遊んで、楽しかった。

1月11日

一緒に朝ごはんを食べ、旅館から出た、また草津の周りに散歩した。草津で、無料にマンジュを食べさせてくれて、おいしかった。せんべいも買った。でも1番おいしかったのは温泉卵だった。ひる、高崎へ帰る。さようなら雪、さようなら草津。もしもできれば、また行きたいから。高崎駅で、ゆうこちゃん、のりぴ、あつとお別れ。悲しかった。いつかまた会おうね。

今日はたくさん荷物を持って、千木良さんのお宅へ。私たち2人きりで、上野行きの電車に乗って、実はちょっと怖かった。でも、上野駅で千木良さんが待ってるから、大丈夫。太田先生が、電車まで送ってもらった、先生が「できればまた東京で会いましょう、でもしできなかつたら、今日は別れ」って行ったから、急に涙が出てきた、泣いちゃった。自分のお父さんと別れ、感じてたから、先生が「また会うから」と言っても、安心だけど、涙が全然止められなかった。電車が出発しても、まだ止められなかった。恥ずかしいけどな。

上野駅で千木良さんが待っていた、安心。お宅へ行くために、また電車に2回乗り、その時は RUSH HOUR だった。実は、面白かったけど、荷物はたくさんあるから、ちょっとめんどくさいな。でも、家に着いた後、マリオとロマン(千木良さんのご主人とお子さん)が優しい顔で、ドアの前に向かって、いい家族だと思った。部屋のドアにロマン君が書いた「イチヤさんとウイラスティさん、ようこそ日本へ」紙を見て、1日中の疲れはもう全然感じてなかった。ありがとう、ロマン。

1月12日

今日はディズニーへ。8時半に駅で皆と約束したから、7時半に出発した。ディズニーでわっき、あまの、やぎち、ジャニとキャンディちゃんに会った。ディズニーで、たくさん乗り物に乗って、楽しかった。1番怖かったのは SPACEMOUNTAIN。1番好きなのは、SPLASHMOUNTAIN。時計を買った、かわいい時計だ。今もその時計を大事にするから。ディズニは楽しかった。パレーも見られた、すっごくきれいだった。ディズニでは、とても寒かったけど、雨だったけど、皆頑張ってくれた、嬉しかった、ありがとう。

夜また別れ会だ。今回は、わっき、あまの、やぎちとジャニ。何回の別れの後、もう普通だと思ったのに、逆にもっとひどくなった。涙が全然止められなく、電車が出発しても、15分ぐらい電車で泣いちゃった。はずかしかったけど、心痛いから。しょうがない。

1月13日

昨日、キャンディが一緒に泊まったから、今日は一緒に浅草へ行き。浅草で、色々なものを買って、神社も行く。人が多かったから、ずっと一緒にあちこちへ行った。その後、渋谷にあるモスクへ行った。すっごくきれいだった。お祈りした。感動した。その後、原宿へ行った。原宿は、思ったとおり、きれいだった。にぎやかだった。その後は、キャンディちゃんと別れ、またインドネシアで会えるから、大丈夫だった。

1月14日

今日は成人式だから、道で着物を着ている人がたくさんいった。みんなきれいだったな。それで、6ヶ月ぶりに吐山先生(夏まで会マランで日本語を教えていた)嬉しかった。私たちにとって、大事な先生に日本で会うのは、夢だった。

千木良さん、ちがけさん、太田先生、吐山先生、とリク先生(インドネシア人の先生)一緒にマレーシアの料理を食べた、その後東京タワーへ行ってた。きれいだった。上から見えた東京はすっごくきれい。でも、上から下に見れば、ちょっと怖いけどな。

東京タワーで、またマコ先生と桜ちゃん会った。一緒にあるホテルの喫茶店でケーキと飲み物を飲みながら話し合った。イチゴのケーキはおいしかった。でも、今日も、また別れ会。やっぱり1ばんおもしろいのは、太田先生と別れ。また会えるとはわかってるのに、泣いちゃった。心また痛い。吐山先生も、いつまた会えるのか、まだわからないので、重かった。今日も、また泣いちゃった。

1月15日

明日、帰る。それを思ったら、悲しい。でも今日はまた予定があるから、元気を出して、フレンド学園へ11時ごろ出発。フレンド学園には太田先生の弟さんが先生だ。この学校で、私たちは授業に参加して、イスラムの話をした。授業の前に、まだ時間あるから太田先生の弟さんと体育館で遊んだ。授業の前にも学長にあって、優しい人だった。太田先生の弟さんはすっごく太田先生に似てる、声も、

顔も、同じ。

授業でイスラムについて話した、面白かった。学生たちが私たちを見て、興味持ってるみたい。授業が終わったら、その先生に、学校の案内してもらった。すごく立派な学校だった。

次、上野駅の近くのマーケットへ行った。面白かった。何も買わないけど、見るだけだった。その後、ちかげさんに会って、インドネシアでよく本で読んでいた有名な上野公園へ行った。広かった。真っ暗けどな、残念。でも、友達とゆっくり公園で歩いて、楽しかった。その後は、また別れ会。今回はよしえ、いのとえーちゃん。悲しかった。3人とももうすぐ社会人になって、時間もなかなかないとは分かったから、また合えるか、どうか、分からないから、すごく悲しかった。

家に着いたら、千木良さん家族がもう、私たちのために料理を作ってくれた。この日はゆ湯うこりんとさつきよんも泊ったから、にぎやかだった。夜まで話し合っ、ロマン君も MAGIC のショーをやってくれた。ロマン君はかわいい MAGICIAN だった。12時ごろ、ゆうこりんもさつきよんも、私たちの荷物をかたずけるのを手伝ってくれた。終わったあと、4人で一緒に寝てた。

1月16日

帰る日。悲しかった。マリオとロマン君と別れ。もう泣けなかった。9時ごろ成田に到着、CHECKIN してから、また皆さんと別れ会をやっ、その時は涙がもう止められなかった。泣いちゃった。ひどく泣いちゃった。子供っぽくて、ひどく泣いた。

11時に飛行機が出発、飛行機の中で TAKEOFF した時、また泣いちゃった。

17.20 バリに到着、18.15 また出発、スラバヤへ行き、着いたのは 18.20 だった。スラバヤとバリは時差があるから。トラベールで、マランへ。10 時ごろ到着した。

結局、いっぱい涙が出て、この旅はすごく、夢がかなえた。また皆にあえた良かった。日本へ行けて良かった。皆、ありがとう。忘れられない思い出ができた。楽しかった。ありがとう。 イチャ

以上がイチャさんの日記の抜粋です。読んでいただいで分かるように、招聘のプログラムを支えてくれたのは、青柳旅館の長谷川さんを含めて、昨年夏にマランに行ってきた人たちです。授業やバイトの合間を縫いながら皆で交替で二人の面倒を見てくれました。そこで深められた交流にも大きな意義があったと感謝しています。マランでの交流参加者以外では、東京体験を支えてくれた千木良さん、プログラムのあちこちで気を配ってくれ着物の着付けを手配してくれた関さんのお二人の力も大きく、感謝しています。

☆「多文化交流 in 台湾 2008」(2月に実施)の報告ならびに「多文化交流 in マラン 2008」(8月末~9月初め)の報告は後日にまわさせていただきます。

### 会費・寄付 (2007. 11. 30~2008. 9. 10)

敬称略、順不同

<新入会員> 高山有紀(07)、高尾善樹 (08)、

<会費> 会費納入、有難うございました。研究所の活動を支え続けていただきありがとうございます。感謝しております。木戸美歌 (07)、相原友理乃 (07)、古沢笑 (08)、村井田和夫 (08)、高山有紀 (07)、青葉豊 (07,08)、青葉由香 (07,08)、山崎恵美子 (08)、前田浩 (08)、野口周一 (07)、高橋強 (08)、井殿園 (08)、吉田省史郎 (07,08)、金井美由紀 (08)、土屋操 (08)、大塚正子 (08)、櫻井なおみ (08)、山崎利夫 (08)、森泉宏昭 (08)、花盛勲一 (08)、岡江清江 (08)、黒田絢 (08)、鈴木瑠璃子 (08)、伊藤優子 (07,08)、

斎藤正典 (08)、斎藤和子 (08)、堀越敏男 (08)、佐俣英司 (08)、板橋満男 (07, 08)、加藤靖弘 (07, 08)、木村真弓 (08)、青木洋子 (08)、丸山武子 (08)、原口一美 (08)、藤井恵 (08)、奥田聖幸 (08)、安部昭子 (08)、町屋昌明 (08)、今井睦子 (08)、佐藤貴雄 (08)、今井幸 (08)、川村十朱子 (07, 08)、高橋一美 (08)、板垣剛 (08)、佐俣由香 (08)、大江士 (08)、鎌田春香 (08)、木暮道子 (08)、岩井均 (08)、岡田一恵 (08)、森村久子 (08)、妹尾信孝 (08)、中易圭子 (08)、永田強一 (08)、須藤勲子 (08)、佐藤直樹 (08)、木村隆 (08)、木村真理子 (08)、熊倉浩靖 (08)、前澤優子 (08)、狩野眞由美 (08)、福田則行 (08)、梶原悦子 (08)、増山律子 (08)、太田一朗 (08)、S. ジュティーン (08)、伊賀三江 (07, 08)、川口知幸 (08)、三上布美子 (08)、長谷川昇 (08)、奥泉紫穂 (07, 08)、白倉智子 (07, 08)、高山有紀 (08)、正田智美 (08)、久保正直 (08)、斎藤京子 (07, 08)、木戸美歌 (08)、中司和雄 (08)、福田英作・洋子 (08)、胡麻鶴はるみ (07, 08)、長谷川路子 (08)、関口澄 (08)、新井美弥子 (08)、柏木恵 (08)、関根君子 (08)、新井隆 (08)、関千景 (08)、伊藤成 (08)、井殿園 (08)、幸田一彦 (08)、真下東雄 (08)、朴敬二 (08)、花森勲一 (09)、坪井教由 (08)、森泉寿義雄 (08)、太田玲子 (08)

＜寄付一般＞ 高山有紀、東横商店、高尾善樹、江中八郎、前田浩、吉田省史郎、山崎利夫、黒田絢、板橋満男、板垣剛、大江士、福田英作・洋子、胡麻鶴はるみ、長谷川路子、金井美由紀、金井・野口・関、真下東雄、匿名、

＜「インドネシアより招聘」指定寄付＞黒田絢 (x2)、丸山武子 (x2)、長谷川昇、堀越敏男 (x2)、町屋昌明、村中祐生、相原友理乃、永田強一 (x2)、三上布美子 (x2)、菅ヶ谷マコ (x2)、太田敬雄、福田英作・洋子、金井美由紀、森泉宏昭、伊藤優子、斎藤正典・和子、板橋満男、原口一美、安部昭子、佐俣由香、鎌田春香、木暮道子、増山律子、S. ジュティーン、川口知幸、奥泉紫穂、高山有紀、正田智美、新井隆、関千景 (x2)、幸田一彦、坪井教由、ディオ、太田玲子

(9月10日現在計：198,142円)

**編集後記：**☆相変わらずの不規則な会報発行。ミスも多いかと思いますがご笑覧下さいませようお願いします。

☆ホームページも少しづつ更新してまいりますので、時折覗いてみて下さい。

☆今号には総会報告など掲載すべき内容がまだまだあるのですが、「多文化交流 in 台湾 2008」、「多文化交流 in マラン 2008」のご報告など、次回に回させていただきます。ご了解いただければ幸いです。どちらも素晴らしい体験になりました。今後も色々な交流体験を経験していただけるよう頑張る決意です。

☆現在夢見ている企画がもう一つ。小さいお子さんの居るご家族のための「親子で多文化交流」を体験するプログラムです。

☆6月に発行予定で始めたニューズレター、結局3カ月遅れの発行となってしまいました。次号はいつになるやら…。(太田記)

**Newsletter 発行：特定非営利活動法人国際比較文化研究所**

事務所：〒379-0124 群馬県安中市鷲宮3413-3

電話：027-382-5998 FAX：027-382-6393

e-mail：[mtharunac@xp.wind.jp](mailto:mtharunac@xp.wind.jp)

郵便振込口座番号：00510-0-61974 名称：国際比較文化研究所